

# 事業計画・予算のあらまし かいせい社協 令和6年度 .....

地域共生社会の実現に向けて包括的支援体制の構築に向けた取り組みが進められる中、国は、これまで団塊の世代が後期高齢者になる2025年問題の対応を示してきました。近年はこれに加え、少子高齢化、人口減少が本格化するなか、いわゆる「2040年問題」がクローズアップされ、持続的な社会保障・社会福祉制度のさらなる改革が進められています。

全国社会福祉協議会においても「全社協 福祉ビジョン2020」に基づく「ともに生きる豊かな地域社会の実現」に向けた取り組みを引き続き推進しています。福祉ニーズや生活課題は複合化・深刻化し、社会環境はますます変化しています。少子高齢化、「2040年問題」を見据えて福祉を担う人材確保とともに、その専門性の向上が求められます。

神奈川県では、市町村における包括的支援体制構築に向けた重層的支援体制事業がスタートし、各地区で取り組みが進められています。神奈川県社会福祉協議会では、課題となっている各市町村域における包括的支援体制の構築、福祉サービスの質の向上、福祉人材の確保・定着・育成への対応、災害時支援等の強化の取り組みなどに対して、幅広い関係機関・団体等と連携・協働のもと進められています。

令和6年度は、4年次目となる「開成町福祉コミュニティプラン（第4期地域福祉計画、第6次地域福祉活動計画）」の着実な実施を踏まえ、基本理念である「みんなで育もう！誰もが安心してイキイキと暮らせる福祉のまち かいせい」の達成に向けて、これまで積み重ねてきた実績と社会福祉協議会の特性（公益性、柔軟性、開拓性）を活かし、組織全体で地域づくり推進に取り組みます。

## 基本理念 みんなで育もう！ 誰もが安心してイキイキと暮らせる福祉のまち かいせい

基本目標《施策》	重点的な取り組み	部門	事業区分	事業名称
<b>基本目標1 人材づくり</b> <b>《施策1》</b> 福祉を支える人材の確保・育成・定着を図ります	① 住民の皆さんとともに地域を支える ② 福祉のすそ野を広げる	<b>地域福祉活動推進 部門</b>	① 自治会福祉活動支援事業	■自治会福祉活動サポート事業 ■自治会福祉部連絡会 ■地区別ふくし座談会 等
			② 生活支援体制整備事業	■支えあい活動支援 ■支えあい推進会議 ■支えあい活動井戸端会議 等
			③ ボランティアセンター事業	■ボランティア講座 ■ちょこボラ ■まちづくりサロン 等
			④ 当事者活動支援事業	■長寿夫妻記念品贈呈事業 ■ネットワーク会議 ■「ともに生きるパネル展」 等
			⑤ 福祉教育事業	■福祉教育推進事業助成金 ■福祉作文コンクール ■夏休みふくし教室 等
<b>基本目標2 地域づくり</b> <b>《施策2》</b> 地域共生社会への理解を広げ、参加を促進します	③ 参加機会の拡充 ④ 信頼関係の構築と情報発信 ⑤ 多様な活動・サービスの開発	<b>相談支援・権利擁護 部門</b>	⑥ 相談支援事業	■総合生活相談所 ■生活困窮者相談 ■生活福祉資金貸付 等
			⑦ 権利擁護事業	■日常生活自立支援事業 ■法人後見事業 等
			⑧ 地域包括支援センター事業	■介護予防ケアマネジメント ■地域ケア会議 ■介護予防・日常生活支援総合事業
<b>基本目標3 しきみづくり</b> <b>《施策3》</b> 重層的に連携・協働を深めます	⑥ 連携と協働 ⑦ 社会福祉協議会の役割の認識 ⑧ 情報集約と問題解決	<b>介護・生活支援サービス 部門</b>	⑨ 在宅福祉サービス事業	■福祉機器貸与 ■ふくし移送サービス ■福祉コミュニティバス運行 等
			⑩ 介護保険事業	■居宅介護支援事業 ■デイサービスセンター事業 等
			⑪ 法人マネジメント事業	■評議員会、理事会、監事会 ■会員加入促進 ■共同募金 等
			⑫ 広報啓発事業	■地区別社協説明会 ■社協だより ■社会福祉大会 等
			⑬ 福祉会館管理運営事業	■福祉会館管理運営
<b>《施策4》</b> 多様な実践を推進します	⑨ 権利擁護の推進 ⑩ 相談・支援機能の強化	<b>法人経営 部門</b>	⑪ 法人マネジメント事業	■評議員会、理事会、監事会 ■会員加入促進 ■共同募金 等
			⑫ 広報啓発事業	■地区別社協説明会 ■社協だより ■社会福祉大会 等
<b>《施策5》</b> 組織基盤を強化します	⑪ 責任ある自律した組織経営		⑬ 福祉会館管理運営事業	■福祉会館管理運営